

墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会
会 議 録

会議名

第 1 回 未来枠

日 時

平成 2 9 年 1 1 月 1 5 日 (水) 1 8 時 4 0 分 ~ 1 9 時 3 0 分

会 場

すみだリバーサイドホール イベントホール

会議の概要

1 自己紹介

2 運営方法

幹事が部会の運営を行う。

未来枠は、オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした本区の活性化に向けて、未来を背負って立つ若い方々が自由闊達に意見を出し合い、議論して、そのアイデアや想いを各部会に伝えていくほか、その実現に向けて直接取組を行ったり、参画団体と連携して取組を行っていくことを目的に設置した。未来枠の熱い想いが未来枠を運営していく。

3 意見交換

【会員の意見】

- ・アイデア出しするにはもう少し人数が欲しい。SNSの有効活用でメンバーを増やし、ワールドカフェ方式でたくさんのアイデアを出させる。
- ・オンラインでもやり取りができるように。
- ・会場の国技館周辺の事業者には何らかの影響がある。
- ・規制等マラソンはスケールが大き過ぎる。マラソンに限らず、別のイベントでもよいかも。台東区では「ワンパクトライアスロン」をやっている。
- ・新五輪音頭のイベントの実施（ハッピー着て写真撮影等）。
- ・障害者スポーツをやる機会を増やす。誰でもできるため親近感が湧く。
- ・障害者スポーツの認知度を上げる啓発活動をやりたい。
- ・若者向けの体操（運動）をPRする。
- ・他区で中高生と外国人が合宿する取組がある。墨田区も取り組んでみればよい。
- ・インスタ映えするものや、ツイッターも含めたPRツールの活用等、若い人が食いつく取組を。
- ・小学生に理解してもらうためのPRツールが堅い。絵、漫画、SNSで工夫が必要。
- ・やはり未来枠の人数が足りない。アイデア出ししてブラッシュアップするには、区も含め、各団体等から積極的に未来枠を発信してもらいたい。
- ・それぞれが所属する団体に持ち帰り、多くの意見出しをしてほしい。

4 次回の開催について

未定